

～筆よ舞え 想いの華よ 紙に咲け～

第11回書道パフォーマンス甲子園®

全国の高校生が「書」と「演技」の美しさを競う、全国高等学校書道パフォーマンス選手権大会が開催されます。今年は全国37都道府県から過去最多の116校の応募があり、審査の結果、本戦に出場する20校が決定しました。各校の選手たちが心をひとつに想いを込めて、書道パフォーマンスで華を咲かせます。

◎とき

7月29日(日)

開会式 9時30分
演技開始 10時15分

◎ところ

伊予三島運動公園体育館
(中之庄町1665番地1)

◎入場料 無料

◎大会の目的

本市は日本一の紙の産地です。その地場産業を生かし、日本の伝統文化としての書の本質を磨きながら、新たな書の魅力を探求することによって、新しい文化の創造発展に寄与します。また、書を通じて、芸術文化の地域間交流を促進するとともに、紙産業の振興や地域の活性化を図っていきます。

◎今年で11回目の大会

今大会は、予選申し込み校数だけでなく、予選参加選手数も1123名と、過去最多となりました。また、全国から広く大会に参加してもらうため、応募校を7つの地方ブロックに分け、本戦出場校を選出しています。

本市が誇る「まちの産業と文化をつなぎ、人の心と心をつなぐ書道パフォーマンス」。市民の皆さま、ぜひ観戦にお越しください。

問 書道パフォーマンス甲子園

実行委員会事務局(文化・スポーツ

振興課内) 28・6037

□ <http://shodo-performance.jp/>



(C) 2010 Embassy of Japan in the United States of America



(C) 2010 Embassy of Japan in the United States of America

3月23日～25日、国際交流基金により第10回記念大会優勝校の福岡県立八幡中央高等学校が、アメリカ・ワシントンDCで行われた全米桜祭りに派遣されました。25日の開会式典で、桜をテーマにした書道パフォーマンスを披露し、会場を大いに盛り上げました。

第10回記念大会優勝校の福岡県立八幡中央高等学校が全米桜祭りで書道パフォーマンスを披露

全国に広がりをもたせる本大会に特別審査員として参加できることを心からうれしく思います。訪れる方々に四国中央市の魅力を伝える絶好のチャンスだと思っています。選手のみならずには、力いっぱいパフォーマンスしていただき、訪れた方々に楽しんでいただけるよう、一緒に大会を盛り上げていきましょう。



新たに特別審査員に就任
帆風成海さん
(女優・川之江町出身)



神辺旭高等学校 (広島県)



岐阜高等学校 (岐阜県)



水戸葵陵高等学校 (茨城県)

初出場校の紹介

感謝を胸に最高の笑顔を届ける
本戦出場を目標に練習に励んできたので、大変うれしく思います。これまで何度も動画を見たり、話し合い、ぶつかり合ったりしながら、練習を重ねてきました。多くの先生や地域の方々に応援していただいたことが何よりのパワーになりました。
この感謝の思いを胸に、出場するからには優勝を目指して大会に挑みます。最高の笑顔をお届けしますので、よろしくお願いします。

地球をテーマに熱い思いを込めて
私たちは「百折不撓・自強不息」の校訓のもと、12名で切磋琢磨してきました。過去2年間の悔し涙を経て、念願の本戦出場を果たすことができ感慨無量です。応援してくださった方々への感謝の気持ちを込めてパフォーマンスしたいと思えます。
今回の作品では、「地球」をテーマとしたメッセージを、バイオリンが奏でる音色にのせて届けます。私たちの熱い思いを、この夢の舞台で届けます。

平和のために私たちができること
日本は世界で唯一の核被爆国です。今も世界では内戦が起こるなど、人は争うことをやめません。
私たちが住んでいる茨城県では、東日本大震災でたくさんの方々の命が奪われ、多くの人の心に大きな傷が残りました。同時に人は大自然の前では無力であることを知りました。私たちは、全世界の人々の願いである「平和」のために何ができるのかをテーマに一生懸命表現したいと思っています。

第11回書道パフォーマンス甲子園

出場校

※北から都道府県順で掲載

校名	所在地	出場歴
岩手県立高田高等学校	岩手県	2年ぶり3回目
秋田県立大曲高等学校	秋田県	5年連続5回目
水戸葵陵高等学校	茨城県	初出場
本庄東高等学校	埼玉県	2年連続2回目
中央学院高等学校	千葉県	3年連続3回目
創価高等学校	東京都	2年ぶり6回目
長野県松本蟻ヶ崎高等学校	長野県	4年連続5回目
岐阜県立岐阜高等学校	岐阜県	初出場
岐阜県立岐阜商業高等学校	岐阜県	3年ぶり4回目
上宮高等学校	大阪府	6年連続6回目

校名	所在地	出場歴
兵庫県立兵庫高等学校	兵庫県	2年連続2回目
尼崎市立尼崎双星高等学校	兵庫県	4年ぶり3回目
島根県立松江東高等学校	島根県	2年ぶり2回目
広島県立神辺旭高等学校	広島県	初出場
広島県立五日市高等学校	広島県	2年ぶり10回目
香川県立高松西高等学校	香川県	2年連続5回目
愛媛県立西条高等学校	愛媛県	4年連続4回目
愛媛県立新居浜西高等学校	愛媛県	4年ぶり4回目
福岡県立八幡中央高等学校	福岡県	9年連続9回目
長崎県立上五島高等学校	長崎県	3年連続3回目